

2024年6月25日
日本ガスライン株式会社

NEDO 実証事業 液化 CO2 輸送実証試験船「えくすくうる」に齋藤経済産業大臣が訪船されました

6月22日、齋藤経済産業大臣が北海道電力株式会社苫小牧火力発電所に寄港している液化CO2輸送実証試験船「えくすくうる」を訪船されました。

経済産業省では、2030年までのCCS（二酸化炭素の地中貯留、Carbon dioxide Capture and Storage）事業開始を目指し、事業環境整備を進めております。

液化CO2輸送実証試験船「えくすくうる」は、液化CO2の大量・長距離船舶一貫輸送技術の開発を目指した国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）事業で開発された低温・低圧での液化CO2輸送実証が可能な船用カーゴタンクシステムを組み込まれ、昨年より運航を開始しております。

今般、齋藤経済産業大臣が同事業向けに運航中の「えくすくうる」を訪船し、同事業で今後本格化する液化CO2輸送実証試験につき当社関係者と意見を交わしました。

日本ガスライン株式会社は、NEDOから同事業の委託を受け、内航ガス船の運航ノウハウを活用し、「えくすくうる」を運航しながらCO2の温度、圧力、流速等のデータ計測を実施し、最適な輸送方法や荷役手法を開発してまいります。

【当日の様子】



写真提供：経済産業省

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ガスライン株式会社
企画部
TEL：03-5148-8855